

令和3年度 運動特化型放課後等デイサービス うめっこスポーツ

放課後等デイサービス 自己評価表

評価期間：令和3年4月1日～令和4年3月31日

評価者：うめっこスポーツ職員 5名

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係が適切であるか	5			活動スペースが十分に確保されており、安全に留意して行っています。
②	職員の配置数は適切であるか	5			児童発達支援管理責任者兼指導員1名、児童指導員2名、保育士2名が配置されています。来年度は送迎職員も配置される予定です。
③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	3	1	事業所には段差や飛び出しを防止するため通り抜けずらいスペース等ありますが、利用対象児童の個々の特性に合わせ、ケガや事故がないよう考慮した環境設定をしています。
④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5			終礼や定期的な処遇会議で振り返りを行い、職員間で活発に意見交換や共有を行っています。
⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し業務改善につなげているか	5			今年度も保護者アンケートを実施し、保護者の意向を把握し、業務改善と療育の向上に努めています。
⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5			この自己評価の結果をHPにて公開致します。
⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			5	今年度は第三者機関による評価は行っていません。
⑧	職員の資質の向上を行うために研修の機会を確保しているか	5			法人全体の職員研修を毎月2回以上受講し、保育・障害等分野を問わず脂質向上の機会が確保されています。事業所内では、職員が定期的に模擬授業等の研修を行っています。
⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			今年度はコロナ禍で保護者との情報共有の機会が少なかったが、事業所内での日々の支援の振り返り等で子どもの課題を分析した上で計画を作成し支援を行いました。

⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	2	1	療育プログラムに合わせたアセスメントツールは標準化されています。活用方法を職員間で再度共有していきます。
⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5			児童発達支援管理者を中心に、定期的に支援内容の会議を設けて活動プログラムの立案を職員全員で行っています。
⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5			小学生の日課の主軸は変わりませんが、毎月課題の見直しや教材の検討を行い、利用児童の状況に応じて課題を変化させています。
⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5			平日や学校休業日等の利用状況に応じて時間割を変更しています。また、曜日毎の利用児童と集団に応じて課題を設定しています。
⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			曜日、人数、児童の状況に応じて個別計画をもとに、大集団・小集団・個別の対応をしています。
⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	1		前日の終礼で翌日の留意点の確認、当日は、その日の主となる指導員を中心に支援の内容や役割を確認し職員間で共有しています。
⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5			送迎等の業務で全員参加出来ない日もありますが、当日もしくは翌日に振り返りを行い、児童の様子や配慮事項、支援の内容を職員間で共有しています。
⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5			毎日、施設日誌や個別日報を記録しています。特別事項については処遇会議などで共有し、支援内容について検討し必要であれば見直し・改善を行っています。
⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5			小学生の日課・未就学の療育については、児童発達支援管理者を中心に見直しの必要性の判断をしています。
⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	3	2		ガイドラインについては職員の共通認識が出来ていない部分があります。コンサルタントを交え助言をもらいながら、ガイドラインから逸れない支援を行っています。

⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか	5			担当会議には、管理者兼児童発達支援管理責任者の他に、必要に応じて対象児童の担当指導員が出席しています。
㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5			毎月の下校時刻表を頂く際に連絡調整を行っています。また、必要に応じて児童の通所園や学校等の教育相談に同席させて頂き、他事業所での様子を共有することがあります。
㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		5		現時点で医療的ケアが必要な児童の受け入れ事例はありませんが、契約時に主治医の連絡先の確認を行う等の体制は整えています。
㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5			必要に応じ保護者の了解を得た上で関係各所との情報共有に努めています。
㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		4	1	現時点で障害福祉サービス事業所へ移行した事例はありません。今後、情報提供が必要なケースがある場合は、適切に行います。
㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	3		今年度は研修を受講する機会はありませんでした。今後、機会があれば感染症の状況を見ながら研修等を儒教したいと思います。
㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			5	当事業所では療育トレーニングに特化している為、現在はそのような機会は設けていません。
㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	5			今年度の参加はありませんでした。開催の連絡があった時は、管理者が参加しています。
㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っているか	4	1		面談等の情報共有の機会は最小限でしたが、ご家庭からご希望がある時は日程を調整し行いました。また日々の児童の発達状況は、送迎時や来所時の連絡帳で共有しています。
㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか	3	2		ペアレントトレーニングを企画して行っていませんが、事業所の対応可能な範囲での相談支援や発達に対する助言等は丁寧に行っています。

③⑩	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5			契約の際に時間を設けて、読み合わせ及び重要事項の説明をさせて頂いております。
③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5			気になることや悩みについては、コドモンや電話、または適宜面談を行って解決に向け連携しています。
③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		4	1	父母会・保護者会はありませんが、保護者の方のニーズや感染症の状況を見ながら、保護者の方同士での意見交換が出来る懇談会等の開催を検討します。
③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5			苦情やご意見に対しては、すぐに責任者へ報告し迅速に対応、職員間での共有をしています。
③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5			SNS(自社 HP/インスタグラム)での活動の様子の発信の他に、今年度より毎月「うめっこ通信」という紙面での会報を発行しています。また連絡アプリにて個別にご家庭へ児童の様子を発信しています。
③⑮	個人情報に十分注意しているか	5			利用児童の個人情報は、鍵のかかる書庫に保管し、事業所外への持ち出しには十分配慮しています。個人情報が記載された書類の渡し間違い等がないよう注意して参ります。
③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5			一斉のメール連絡だけでなく、送迎時に確認をする等、各ご家庭に合わせてお知らせする対応をしています。
③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		1	4	今年度、発達障害について、地域住民の方を招待する講演会を企画しておりましたが、新型コロナウイルス予防の為中止となりました。
③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5			自社 HP や事業所の入り口付近へ掲示しています。今後、詳細なマニュアルを作成していきます。
③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5			毎月、災害時や怪我等の通報手順や避難経路の確認、不審者対応等、テーマを決め、緊急時の状況を想定し訓練を行っています。

④⑩	虐待を防止するための職員研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3	2		今年度は事業所内で1回実施。処遇会議等で意見交換を行い、虐待と見られる行為が行われていないか職員間で議論し、防止に努めています。
④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了承を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5			契約時、契約書の書面にて説明し、保護者の方に同意を頂いています。事業所の職員に関しても、身体的虐待の身体的拘束についての定義について、④⑩の通り研修を行い理解を深めています。
④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	2		食事の提供は行っておりませんが、契約時に食物アレルギーの申告と原因となり得る食べ物の申告をお願いしています。
④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5			ヒヤリハットは、すぐに管理者へ報告します。職員は、報告書の作成提出をし、その日のうちに職員間で周知をしています。また、月毎の職員会議で再度事例の共有をしています。

令和4年3月10日